

# 競 技 注 意 事 項

- 1 本大会に適用する競技規則は、2019年度(財)日本陸上競技連盟競技規則および競技注意事項により実施する。
- 2 本競技場における朝の練習は8：30までとする。投てき練習は一方向で行い、周囲に十分気をつけて行う。
- 3 競技者の招集について

- (1) 点呼方法

トラック競技…100mスタート地点後方に集合し、競技者係の点呼を受ける。

フィールド競技…直接現地に集合し、点呼を受ける。

- (2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、すべてその競技の開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	30分前	20分前

- (3) 招集方法

ア 競技者は、出場種目の招集開始時刻には招集所で待機する。

イ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなし処理する。

ウ 他の種目と兼ねて出場する競技者は、そのことを競技者係に申し出て、出場の確認を受ける。

エ リレーのオーダーは、1組目の招集完了時刻1時間前までに競技者係へ報告する。棄権の場合も競技者係へ申し出る。

オ 1・2年生は全道リレーと1・2年リレーの両方にまたがって出場することができる。

- 4 競技場への入退場について

- (1) 競技場への入退場は、係員の誘導に従い規律ある行動をとること。競技者以外はトラック、フィールドに立ち入ることはできない。トラック内は競技役員の指示に従う。
- (2) フィールド競技出場者の退場については、当該競技役員の指示に従う。
- (3) 選手の本部前、フィニッシュ付近の通行は禁止。

- 5 ナンバーカードについて

- (1) 使用するナンバーカードは、今年度中使用するので大切に保管する。紛失した場合は、各自で用意する。(アスリートランキングでエントリーする大会は、1年間同じナンバーを使用する。)
- (2) ナンバーカードは、必ずユニフォームの胸背に確実に付ける。ただし跳躍競技の競技者は胸・背のいずれかでもよい。
- (3) トラック競技出場者は、腰ナンバーカードを各所属で用意し、パンツ右側後方に付ける。
- (4) ナンバーカードをつけずに競技に出場することはできない。

- 6 競技について

- (1) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載どおりとする。
- (2) スパイクは11本以内、長さは9mmを超えてはならない。走高跳の場合、12mmを超えてはならない。
- (3) トラック競技におけるスターティングブロックセット後のスタート練習は、時間短縮のため30mまでとする。
- (4) 事故防止のため、ゴール到着後も自分のレーン(曲走路)を走る。
- (5) 800mはグループスタートとする。
- (6) 競技に使用する用器具は、全て主催者が用意したものを使用する。棒高跳用ポールに限り、個人所有のものを使用できる。

- 7 その他

- (1) ゲート開門時間は7：00を予定している。
- (2) 受付および参加費の納入は、7：15頃から大会本部で行う。
- (3) プログラムの訂正は、8：00までに大会総務に申し出る。
- (4) ケガや体調不良に関しては、応急処置のみ大会主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (5) ゴミの始末は各自・各チームが責任をもって行い、競技場にはいっさい捨てないこと。

- 8 審判業務について

- (1) 役員全体打ち合わせは8：00から大会本部で行い、その後各パート打ち合わせを行う。
- (2) 補助員は8：00にメインスタンド前に集合してください。
- (3) 用器具係担当部署の準備が出来次第、用器具のセットは各パートで行ってください。また、終了後の撤去については、パートごと出来る範囲で行ってください。終了後は用器具係に報告してください。